

(様式2)

令和 3 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1592500019		
法人名	社会福祉法人 くらかわ福祉会		
事業所名	グループホーム黒川		
所在地	新潟県胎内市黒川1287番地6		
自己評価作成日	令和3年8月24日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1592500019-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和3年10月25日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当事業所は郵便局や商店があり、地域ののどかな場所に立地しています。利用者様が明るく元気に暮らせるよう常に声を掛け合っています。そして、利用者様お一人おひとりの性格や身体、認知症の状況に配慮し個々の思いを受け止めて支援しています。また、高齢になっても生きがいを持てるよう趣味や役割を見つけ体を動かし可能な限り自立を支援していきます。季節を感じる飾りつけや季節の味覚を楽しむ食事等、利用者様の笑顔を大切に支援しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域に根づいた生活への取り組み
窓からは山並みが見わたせる静かな住宅街の中に、ひっそり溶けこんでいる事業所は開設16年目を迎えた。16年間の歴史は、建物と同じく、利用者・職員も地域の中に溶けこんだ暮らしが展開されている。下校途中の小学生が事業所玄関に立ち寄り、職員と挨拶をかわす日常風景をつくり、地域行事の参加が制限され、外出もままならない状況下、近隣の保育園からは、元気な子供たちの様子を見てほしいとDVDの提供があった。また、敷地内での日向ぼっこや近所に散歩に出かけると近隣住民に声をかけられ挨拶が交わされる。そして、お花や野菜の差し入れを受ける。コロナ禍で、これまでの交流がままならぬ中、今年度も事業所の広報誌による情報公開を継続しながら、地域合同地震・防災訓練に職員、利用者が参加した。運営推進委員会では現状課題を住民代表と検討し、対策を進めるなど、まさに、『地域に根づいた生活』をという事業所理念を実現すべく一日一日丁寧な取り組みを行っている。これらの姿勢は地域に受け入れられ、現在の“地域に根づいた暮らし”を作り上げている。今後も利用者が馴染みの場所・人々と交流が図られ、安心した生活を継続できるよう職員の取り組みが期待される。

○職員と共に過ごす空間づくりと地域との関わり
職員全体で利用者の思いを汲み取り、日々の生活で実践できるように工夫がされており、とても居心地の良さを感じられた。基本理念を基に職員の意識も高く、一人ひとりの生活を自立に向けた取り組みを行い、個々の利用者の特性を活かし、それぞれの役割を持たせ、事業所の一員として日常生活を楽しんでいた。職員間のコミュニケーションも取れており、まず職員が楽しんで過ごすことで、利用者も楽しむことができています。今まで地域との交流が盛んだったことから、今できる交流も継続されていることは地域に根差した事業所として大きな役割を担っている。